平成２８年度

健診・保健指導・ポピュレーション担当者必見

産業看護職・保健師合同研修会

～個別の支援から地域や職域の健康課題について考える。

互いの連携を通して見えてきたこと～

　 近年、職域と行政が健康課題を共有し、互いが連携しネットワークづくりをはじめ事業に取り組む動きがあります。

過去３回行ったこの合同研修会で、職域と行政が連携する必要性や大切さについて学んできました。しかし、具体的にど

う取り組んだらいいかという方法を知る機会がありませんでした。

今年度は、職域・行政・職域を支える保険者で互いが連携して取り組んでいる事業の紹介と今後の課題について参加

者同士で意見交換を行い、今後の活動に役立てられる研修会を開催します。

日時　平成２８年９月２４日（土）　午後１時～４時（受付１２時３０分～）

会場　新潟県保健衛生センター　４階　会議室

新潟市中央区白山浦2-180-5　　　　\*所在地は裏面参照

内容　○話題提供

1. 「今こそ、地域と職域との連携の時代。できることからやってみましょう！」

　　　　　　　　　　　　　協会けんぽ新潟支部　　保健グループ長　高杉玲子　様

1. 「こんな生活を続けていたら・・・？と地域の視点からの気づき。」

　　　　　 東北電力株式会社　新潟支店企画管理部門　健康推進センター　原　佳代　様

1. 「つばめ元気かがやきポイント事業における協賛企業募集の取り組みについて」

　～大切なものは、○熱、○○レンジ、○○がる〝こころ〝☆～

　　　　　　　　　　　　　　　　　燕市健康福祉部健康づくり課　副参事　五十嵐恭子　様

○グループワーク　：話題提供者の発表を聞いて意見交換等

　　☆参加をご希望の方は９月７日（水）までに申込み用紙を送付してください。

　　主催　：公益社団法人新潟県看護協会　保健師職能委員会

　　　　　　　新潟県産業看護部会

　